## 公立大学法横浜市立大学附属病院長候補者選考会議 委員名簿

令和7年11月1日時点

氏名	役職	経歴	選定理由
増住 敏彦	公立大学法人横浜市立大学 理事	2015年 公立大学法人横浜市立大学 事務局長 2017年 横浜市 医療局長 2019年 株式会社横浜アリーナ 取締役副社長 2024年 公立大学法人横浜市立大学 理事	豊富な医療知識と高い経営手腕を併せ持ち、本学の事情にも精通していることから、外部有識者として適任である。
松井 達也	公立大学法人横浜市立大学 理事・事務局長・特命副学長	2023年 横浜市 人事委員会事務局長 2024年 公立大学法人横浜市立大学 理事・事務局長 2025年 公立大学法人横浜市立大学 副学長	人事にかかる高い見識と経験をもって、法人全体の運営に携わっていることから、俯瞰して物事を判断することができる。
橘 勝	公立大学法人横浜市立大学 理事·副学長 公立大学法人横浜市立大学 理学部 教授	2006年 公立大学法人横浜市立大学 理学部 教授 (ナノ材料科学) 2015年 公立大学法人横浜市立大学大学院 生命ナノシステム科学研究科長 2021年 公立大学法人横浜市立大学 国際総合科学群長 2024年 公立大学法人横浜市立大学 理事・副学長	教育・研究理事であるため、学生の 教育支援の観点から意見を述べるこ とができるうえ、本学の人事にも深 く関わっていることから、適切な人 材を選考することができる。
稲葉 裕	公立大学法人横浜市立大学 理事·副学長 公立大学法人横浜市立大学 医学部 教授	2018年 公立大学法人横浜市立大学 医学部 教授(運動器病態学) 2024年 公立大学法人横浜市立大学 附属病院 副病院長・医学研究科 副研究 科長 2025年 公立大学法人横浜市立大学 理事・副学長	教育・研究理事であるため、医師の 教育・支援及び医療の観点から意見 を述べることができるうえ、副病院 長の経験もあり、病院の事情に精通 しているため、適切な人材を選考す ることができる。
吉田 広毅	関東学院大学 副学長 関東学院大学 国際文化学部 教授	<ul><li>2017年 関東学院大学 国際文化学部 教授</li><li>2019年 関東学院大学 国際文化学部長</li><li>2023年 関東学院大学 副学長</li></ul>	大学教授としての経歴に加え、副学 長・学部長として、大学の管理運営 にも関わっていることから、外部有 識者として適任である。
梅澤 修	横浜国立大学 環境情報研究院 教授	2006年 横浜国立大学 大学院工学研究院 教授(金属組織学) 2016年 横浜国立大学副学長(教育改革担当) 2019年 横浜国立大学工学研究院長・理工学府長	大学教授としての経歴に加え、副学 長・研究院長等として、大学の管理 運営にも関わっていることから、外 部有識者として適任である。
市川 靖史	公立大学法人横浜市立大学 医学群長	2014年 公立大学法人横浜市立大学大学院医学研究科 主任教授(がん総合医科学) 2025年 公立大学法人横浜市立大学 医学群長	公立大学法人横浜市立大学附属病院 長候補者選考会議規程第3条第4項 にて定められているため
鈴木 久美子	公立大学法人横浜市立大学附属病院 看護部長	2013年 副看護部長 2023年 看護部長	公立大学法人横浜市立大学附属病院 長候補者選考会議規程第3条第4項 にて定められているため